

令和7年度 シラバス

教 科	商業	科 目	キャリアデザイン	学 年	第3学年	学 科 類 型	商業科 情報ビジネス科
単位数	2 単位	教科書	なし				
副教材							

学習目標	地域の企業や県内外の大学・短大・専門学校などを中心に見学や調査研究といった主体的な活動を行い、自らの適性について考え、それに応じた進路決定をしていきます。また、将来必要となる社会人としての基本的な知識やマナーなどを身に付けていきます。
------	---

キャリア教育の視点	自らの可能性と将来について真剣に考えながら、社会に出る上で必要な知識や態度を育成していきます。また、実習を行うことで、他者の意見を理解し、自分の意見を表現することができる社会で求められるコミュニケーション能力を養っていきます。
-----------	---

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4 月	地域の企業、大学、短大、専門学校について	自らの進路について考え、実社会に主体的に対応できる力を育成することがこの教科の目的であることを学びます。 進学・就職試験で課せられる小論文や作文の書き方について学びます。 就職試験に備えて求人票の見方や履歴書の書き方、面接のポイントについて学びます。	期末考査
	5 月	小論文や作文について		
	6 月	就職について		
	7 月			
2 学 期	8 月	学校・企業等見学	県内外の大学、専門学校、企業の見学説明会に参加し、自らの在り方・生き方について考えます。 大学や専門学校で活躍する卒業生の話を聞き、自らの進路を実現するために挑戦することの大切さについて考えます。 大学進学における個人面接、集団面接やグループディスカッション等のポイントについて学びます。	期末考査
	9 月	卒業生の講話		
	10月	面接指導・グループディスカッションについて		
	11月			
	12月			
3 学 期	1 月	キャリアレポートのまとめと発表	1 年間の学びを通して得たことをまとめ、発表します。	
	2 月			
	3 月			

学習の方法	授業では、プリントを中心にした学習と面接や小論文等の実習を行います。私たちの周囲に存在する社会問題を認識し、解決するために国、地域、個人がどのように取り組むべきなのかを考えます。 小論文や作文、面接やグループディスカッションに関する知識や技術を学ぶ中から、自らの将来について模索し、どのような形で社会に貢献していくのか積極的に考えます。
-------	---

評価の仕方	知識・技術は、定期考査の成績と平常点で評価します。平常点は、検定の取得状況、小テスト、授業態度、課題や提出物などを総合的に評価します。 思考・判断・表現は、習得した知識や技術を既存の知識や技術と関連付けたり、他の学習や生活の場面で活用したりすることができているか評価します。 主体的に学習に取り組む態度は、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながらよりよく学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。
-------	---

備考	
----	--